

2019年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ

Grand Design

グランド デザイン

変額個人年金保険I型(年金受取総額および死亡保険金額保証特則付)



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて死亡保険金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する個人変額年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

お電話でのお問い合わせ先

●金融機関を通じてご加入のお客さま

ジブ ロック

ジブラルタ生命コールセンター **0120-59-2269** **通話料無料**

受付時間 平日9:00～18:00 / 土曜9:00～17:00 (日・祝・12/31～1/3を除く)

2020年7月作成



Gibraltar
ジブラルタ生命

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。
さて、2019年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。

1. 市場動向(2019年4月1日～2020年3月31日)

【市場動向】

2019年度の相場は、米中間の通商問題を背景に不安定な動きをしつつも、年明けまでは堅調に推移しましたが、第4四半期に発生した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、景気先行き見通しが悪化したことから、株式をはじめとするリスク資産の価格は大幅に下落しました。

国内株式市場は、米中間の通商問題の悪化懸念から下落する場面もありましたが、年末にかけて米中間協議の進展期待などを背景にゆるやかな上昇基調となりました。しかし、第4四半期においては新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けてリスク資産からの逃避行動が強まり、大幅に下落しました。国内債券は、年度前半は米中間の通商問題の激化懸念などを背景に利回りは低下基調で推移していましたが、その後は日銀による追加緩和観測の後退で上昇に転じました。第4四半期においては、新型コロナウイルスの感染拡大により利回りは一時的に低下しましたが、国債増発懸念から利回りは急上昇しました。

米国株式市場は、米中間の通商問題を背景に不安定な推移を続けていましたが、米国連邦準備理事会（FRB）が利下げを実施したことなどが好感され、秋口以降は上昇基調となりました。その後、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けてリスク資産からの逃避行動が強まり、大幅に下落しました。米国債券は、年度前半は米中間の通商問題の激化懸念やFRBによる利下げ観測などを背景に利回りは低下基調で推移しましたが、その後は堅調なマクロ経済環境から安定的に推移しました。しかし、第4四半期には新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気先行き見通しの悪化を受けてFRBが大幅利下げを実施したため、利回りは急低下しました。

【主な市場の動向】

	日経平均株価(円)	10年国債利回り(日本)	NYダウ平均株価(US\$)	10年国債利回り(米国)	ドル円相場	ユーロ円相場
2019年3月末	21,205.81	-0.095%	25,928.68	2.41%	110.99	124.56
2020年3月末	18,917.01	0.005%	21,917.16	0.67%	108.83	119.55
変化率(債券利回りは変化幅)	-10.8%	0.10%上昇	-15.5%	1.74%低下	-1.9%	-4.0%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(万円)
変額個人年金保険I型(年金受取総額および死亡保険金額保証特則付)	4	1,200

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	145.4881	
2019年4月末	144.7219	-0.53%
2019年5月末	140.4758	-3.45%
2019年6月末	144.8071	-0.47%
2019年7月末	144.0323	-1.00%
2019年8月末	142.2040	-2.26%
2019年9月末	146.2048	+0.49%
2019年10月末	149.4555	+2.73%
2019年11月末	150.7954	+3.65%
2019年12月末	150.1821	+3.23%
2020年1月末	149.2862	+2.61%
2020年2月末	143.5499	-1.33%
2020年3月末	135.5555	-6.83%

(注) ユニットバリューとは、会社としての運用開始時を100として持分1口あたりの価値を意味します。

運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。

4. 資産の内訳

(2020年3月末)		(単位:千円、%)	
区分	金額	構成比	
現預金・コールローン	395	1.9	
その他の証券	20,319	98.0	
その他	11	0.1	
合計	20,726	100.0	

5. 運用収支状況(2019年4月1日~2020年3月31日)

(単位:千円)

項目	金額
利息配当金等収入	458
有価証券評価益	5,979
その他の収益	—
有価証券評価損	7,985
その他の費用	—
収支差計	▲1,548

6. 特別勘定の運用状況(特別勘定名)国内バランス50

■運用方針

当特別勘定資産の運用は、主として「プルデンシャル私募国内株式・債券バランスファンド(適格機関投資家向け)」(運用会社:PGIMジャパン株式会社)に投資することにより行います。

■運用内容

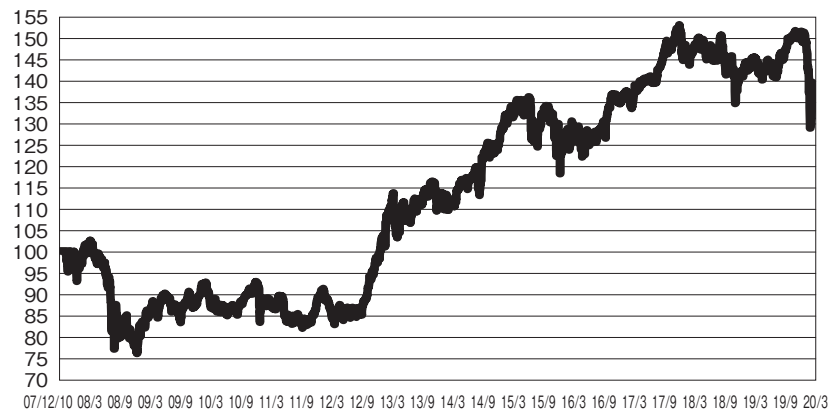
特別勘定への資金の流出入に合わせ、上記投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行いました。

当年度末の投資信託の組入れ比率は98.1%です。

当年度末のユニットバリューは135.5555となっております。また、設定来のユニットバリュー騰落率は+35.56%となりました。

※投資信託の組入れ比率は、投資信託の買付・解約により発生する未払金・未収金を調整した実質的な投資信託の比率であり、特別勘定資産合計に対する構成比率とは異なります。

■ユニットバリューの推移と運用利回り



設定日:2007年12月10日

	ユニットバリュー	運用利回り
2019年3月末	145.4881	
2019年4月末	144.7219	-0.53%
2019年5月末	140.4758	-3.45%
2019年6月末	144.8071	-0.47%
2019年7月末	144.0323	-1.00%
2019年8月末	142.2040	-2.26%
2019年9月末	146.2048	+0.49%
2019年10月末	149.4555	+2.73%
2019年11月末	150.7954	+3.65%
2019年12月末	150.1821	+3.23%
2020年1月末	149.2862	+2.61%
2020年2月末	143.5499	-1.33%
2020年3月末	135.5555	-6.83%

(注) 運用利回りはユニットバリューの2019年3月末からの伸び率を記載しております。

■保有有価証券の明細

(単位:千円)

銘柄名	種別	時価額
プルデンシャル私募国内株式・債券バランスファンド(適格機関投資家向け)	投資信託	20,319

